

受章者名簿

(敬称略)

功績表彰

氏名	功績内容
中村浩志	鳥類生態学の研究者として活躍されるなか、当町では野草園の整備など自然環境教育活動に尽力されるとともに、平成25年から1期3年9カ月の間、坂城町教育委員会委員長として、教育の発展に貢献された。
細江富貴子	平成8年からの9年間、県の家庭児童相談員（埴科郡担当）として、また県職員退職後の平成17年から8年11か月にわたり、町子育て支援センターの家庭児童相談員として、児童の健全育成に尽力された。
柳沢謙樹	平成17年から、4期12年にわたり町林業委員を務め、特に平成26年7月からの1期3年間は副会長として、林業委員会の円滑な運営に尽力し、町有林の維持管理をはじめ、町林業の振興発展に貢献された。
鈴木博幸	平成3年からの26年間、坂城町消防団第7分団員として、特に平成11年度は班長として、平成12年度は分団長として団員を指揮統一し、地域における防災活動に尽力された。
片桐修	平成7年からの22年間、坂城町消防団第5分団員として、特に平成14年度及び18年度は班長、平成15年度は副分団長、また平成19年度は分団長として団員を指揮統一し、地域における防災活動に尽力された。

一般表彰

氏名（団体名）	功績内容
有限会社 柳沢モータース	平成18年以降、毎年7月に、社員全員が参加し、昭和橋や坂城大橋などの地域清掃活動を行い、町の橋梁の環境美化と維持管理、並びに地域の交通安全に貢献されている。
滝澤巖	「地域を自らの手で活性化しよう」と、次世代への伝統文化継承や自治区機能の向上、また荒廃農地の解消などに取り組む「上平を元氣にする会」を平成15年に設立。会長として今日に至るまで尽力されている。
西澤てる	「坂城町生活改善グループ」の会長として、農家の女性の地位向上及び地域食文化の継承に尽力され、また「味ロッジわくわくさかき」設立当初から会長として、地産地消や特産品のブランド化推進に貢献された。
片山吉一	原木きのこ生産組織「お〜い原木会」の当初からの会員として、また平成20年度から27年度まで会長を務めるなか、里山整備の推進と、地域資源を活用した原木きのこの特産化、ブランド化に尽力された。

坂城W A Z Aパワーアップ事業表彰

坂城町では、町に培われてきた高度な技能・技術の継承と修得、子どもたちへの「ものづくり教育」支援、新技術・新産業の創出や発明に対する支援など、子どもから大人まで、技能を尊重する機運をつくる「坂城W A Z Aパワーアップ事業」を実施しています。

この表彰は、その一環として、ものづくり分野における優秀な技能者及び新技術の創出などをされた方を表彰するものです。

優秀技能者表彰

氏 名	技 能 功 績 内 容
有限会社メイト 池 田 景 一	金属加工に必要な切削工具及び治具（治工具）の製作により、工程短縮、高精度製造などの生産性の向上と、コストダウンなどに大幅な効果をあげる。そして40年余り金属加工に取り組んできた経験から、高精度加工と製品の仕上がりの綺麗さに定評があり、取引先の信頼度向上と堅調な受注確保にもつなげ、競争優位性にも貢献している。危険を伴う円筒研削盤作業にも取り組み会社全般の底上げに貢献している。 また、社内における技術指導と技能の伝承・後進の育成に関しては、旋盤・フライス加工における金属加工全般について、社員の相談を受けながら精力的に取り組む。特に現場改善指導について、若手社員の積極的な育成指導に努めている。
株式会社 長野大崎製作所 坂 原 賢 一	プラスチック製品製造のインサート成形において、自動化での難易度の非常に高いフィルム挿入の治具を社内で製作化して、位置ずれによる不良課題を解決し量産加工の対応を可能にした。また、アロイ化(複合化)材料成形において成形不良発生のトラブルに対し、成形機メーカー（日精樹脂工業様）・材料メーカーと協議検討し試行錯誤した結果、シリンダーのガス抜きをすることにより不具合を解消した。このことにより金型メンテナンスのコストダウンと大幅な受注増加を可能とした。さらに金属代替樹脂による成形加工の研究として、お客様のニーズにあわせた次世代製品開発への取組みに向け日々研究に取り組んでいる。 また、浅間精密成形金型研究会（平成27年度事業活動終了。事務局：浅間テクノポリス地域センター）、長野県プラスチック高度加工研究会(事務局：長野県工業技術総合センター)の世話人として会の運営に従事し団体への貢献も顕著である。